

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

本年度は、栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、平成29年度の「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」の問題を分析し、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」を作成し、市内全小中学校に周知するとともに、本市児童生徒の結果を基にした家庭用・教職員用のリーフレットを作成・配布した。3学期には、市内全44小中学校に、指導主事の学力向上に係る学校訪問を実施した。また、放課後教室については、本年度も市内全30小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。さらに、本年度、東陽ブロックの小中学校を、学力向上研究推進校に指定し、教職員の指導力の向上を図った。

小中一貫教育については、昨年度の3月に作成した「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で小中一貫教育を実施した。さらに、その着実な推進に向けて、校長と教務主任を対象とした小中一貫教育研修会では、宇都宮大学の藤井佐知子副学長を講師として招き、指導助言をいただいた。また、藤井副学長には、小中一貫教育研究推進校に指定した都賀ブロックと寺尾ブロックの各小中学校の研究実践についても指導助言をいただいた。

防災教育については、吹上ブロックの小中学校を防災教育推進研究校に指定して、「自分の命を自分で守り、地域に貢献しようとする児童生徒の育成」を目指した実践的な研究を実施し、2年目となった。本年度は、11月にこれまでの研究の成果を公開発表し、市内全小中学校に周知した。

道徳教育については、次年度の教科化に向けて、昨年度から西方ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定し、11月にこれまでの研究の成果を公開発表し、市内全小中学校に周知した。また、外国語教育については、新学習指導要領の実施に向けて、文教大学の金森強教授をスーパーバイザーとした「栃木市小中学校外国語カリキュラム検討委員会」を設置し、中学校との連携を重視しながら小学校5・6学年の外国語カリキュラムについて検討した。

教育支援の充実としては、文部科学省の教育支援センター設置促進事業を受け、適応指導教室指導員とスクールソーシャルワーカーによる、家庭訪問を中心とした不登校児童生徒への支援の在り方について実践的な研究を行った。

いじめ対策の取り組みとしては、平成27年3月に策定した栃木市いじめ防止基本方針の見直しを図った。さらに、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とした「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催し、児童生徒だけでなく、教員や保護者の代表を募り、それぞれの立場でのいじめ防止対策について意見交換を行った。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
48	48	79	42	46
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
7	2	2	25	34

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成28年5月1日	7,905	346	4,318	160
平成29年5月1日	7,805	349	4,143	158
比 較	-100	3	-175	-2

(6) 学校教育設備整備費等(理科教育等設備整備費)補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校30校、中学校14校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	1,233,044
中学校	795,867
合計	2,028,911

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	55,923
	前期転学用	82
	後期用	18,045
	後期転学用	196
中 学 校	前期用	40,496
	前期転学用	68
	後期用	-
	後期転学用	50
合 計		114,860

(8) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	303	109,247
教師用指導書 前後期用	58	607,693
合 計	361	716,940

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内28の小学校で実施、参加児童数1,235名
（1校は別事業を実施、1校は隔年実施のため未実施）

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内43の小中学校で実施、交付金額2,238,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木中央小、吹上小、三鴨小、家中小、岩舟小、栃木南中、吹上中、岩舟中

イ 研究学校

- (ア) 市指定人権教育研究校
 - ・皆川城東小、皆川中
- (イ) 市指定学力向上推進研究校
 - ・大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小、東陽中
- (ウ) 市指定放課後教室研究校
 - 市内全小学校
- (エ) 道徳教育推進研究校
 - ・西方小、真名子小、西方中
- (オ) 小中一貫教育推進校
 - ・寺尾ブロック（寺尾中、寺尾小）
 - ・都賀ブロック（都賀中、合戦場小、家中小、赤津小）

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語	6月23日	金	
2	栃木中央小	各教科等	9月21日	木	共同訪問
3	栃木中央小	算数	10月17日	火	教職3年目研修指導訪問
4	栃木中央小	国語	11月22日	水	市内公開授業
5	栃木第三小	国語、生活	6月30日	金	
6	栃木第三小	国語	10月4日	水	教職3年目研修指導訪問
7	栃木第三小	学活、音楽	11月28日	火	
8	栃木第四小	理科	7月7日	金	
9	栃木第四小	生活	10月11日	水	
10	栃木第四小	算数	11月2日	木	教職3年目研修指導訪問
11	栃木第五小	国語、社会	7月5日	水	
12	栃木第五小	算数	10月18日	水	
13	栃木第五小	算数、国語	2月14日	水	教職3年目研修指導訪問
14	南小	算数	10月2日	月	
15	大宮南小	国語、算数	11月30日	木	学力向上研究校
16	大宮北小	特別支援	6月14日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
17	大宮北小	特別支援	6月14日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
18	大宮北小	道徳	11月10日	金	教職3年目研修指導訪問
19	大宮北小	国語	11月29日	水	学力向上研究校
20	皆川城東小	特別支援	7月5日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
21	皆川城東小	社会、道徳	8月7日	月	人権教育・指導案検討
22	皆川城東小	社会、道徳	8月25日	金	人権教育・指導案検討
23	皆川城東小	社会、道徳	9月20日	水	人権教育・模擬授業
24	皆川城東小	各教科等	11月17日	金	人権教育公開研究発表会
25	皆川城東小	体育	1月16日	火	教職3年目研修指導訪問

26	吹上小	各教科等	6月22日	木	共同訪問
27	吹上小	学級活動	10月11日	水	防災教育研究校訪問
28	吹上小	学級活動	11月1日	水	防災教育公開研究発表会
29	吹上小	理科	11月29日	水	教職3年目研修指導訪問
30	千塚小	国語	7月4日	火	
31	千塚小	算数	10月18日	水	
32	千塚小	学級活動	11月1日	水	防災教育公開研究発表会
33	千塚小	算数	12月5日	火	教職3年目研修指導訪問
34	寺尾小	算数	6月21日	水	小中一貫教育研究校訪問
35	寺尾小	算数	10月11日	水	小中一貫教育研究校訪問
36	寺尾小	算数	11月22日	水	小中一貫教育研究校訪問
37	国府南小	算数	6月14日	水	学力向上研究校訪問
38	国府南小	国語、算数	10月25日	水	学力向上研究校訪問
39	国府北小	国語	6月28日	水	学力向上研究校訪問
40	国府北小	算数	10月30日	月	教職3年目研修指導訪問
41	国府北小	国語	11月22日	水	学力向上研究校訪問
42	国府北小	国語	1月15日	月	学力向上研究校訪問
43	大平東小	道徳	7月27日	木	講話・指導案検討
44	大平東小	道徳	9月13日	水	
45	大平東小	算数	10月20日	金	教職3年目研修指導訪問
46	大平南小	特別支援	6月8日	木	特別支援学級新任担当教員訪問
47	大平南小	算数	7月5日	水	
48	大平南小	算数	10月13日	金	教職3年目研修指導訪問
49	大平南小	算数	10月18日	水	
50	大平西小	算数	6月22日	木	
51	大平西小	特別支援	6月26日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
52	大平西小	算数	10月11日	水	
53	大平西小	算数	11月29日	水	
54	大平中央小	特別支援	6月21日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
55	大平中央小	道徳、国語	6月30日	金	
56	大平中央小	算数、言語	9月12日	火	教職3年目研修指導訪問
57	大平中央小	道徳、算数	11月8日	水	
58	藤岡小	特別支援	6月13日	火	特別支援学級新任担当教員訪問
59	藤岡小	算数	6月28日	水	
60	藤岡小	国語	9月27日	水	教職3年目研修指導訪問
61	藤岡小	国語	10月25日	水	
62	部屋小	国語	9月25日	月	
63	部屋小	国語	10月11日	水	教職3年目研修指導訪問

64	部屋小	国語	11月27日	月	
65	赤麻小	算数	7月3日	月	
66	赤麻小	算数	10月6日	金	教職3年目研修指導訪問
67	赤麻小	道徳	11月15日	水	
68	三鴨小	各教科等	7月10日	月	共同訪問
69	三鴨小	国語	10月25日	水	
70	三鴨小	図工	11月16日	木	
71	三鴨小	国語	11月22日	水	教職3年目研修指導訪問
72	合戦場小	算数	6月28日	水	小中一貫教育研究校訪問
73	合戦場小	算数	11月8日	水	小中一貫教育研究校訪問
74	家中小	特別支援	6月16日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
75	家中小	国語	6月21日	水	小中一貫教育研究校訪問
76	家中小	各教科等	10月4日	水	共同訪問
77	家中小	体育	11月10日	金	教職3年目研修指導訪問
78	家中小	国語	11月15日	水	小中一貫教育研究校訪問
79	赤津小	特別支援	6月12日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
80	赤津小	国語	6月28日	水	小中一貫教育研究校訪問
81	赤津小	国語	11月22日	水	小中一貫教育研究校訪問
82	西方小	道徳	6月19日	月	道徳教育研究校訪問
83	西方小	道徳	7月28日	金	指導案検討
84	西方小	道徳	10月27日	金	道徳教育公開研究発表会
85	西方小	学級活動	11月8日	水	講話
86	西方小	図工	1月31日	水	
87	真名子小	道徳	6月28日	水	道徳教育研究校訪問
88	真名子小	道徳	7月26日	水	指導案検討
89	真名子小	道徳	11月14日	火	道徳教育公開研究発表会
90	岩舟小	各教科等	5月31日	水	共同訪問
91	岩舟小	算数	9月29日	金	教職3年目研修指導訪問
92	岩舟小	国語	11月15日	水	
93	静和小	国語	6月9日	金	
94	静和小	特別支援	7月3日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
95	小野寺南小	国語	6月21日	水	
96	小野寺南小	国語	10月24日	火	教職3年目研修指導訪問
97	小野寺南小	国語	2月7日	水	
98	小野寺北小	国語	6月27日	火	
99	小野寺北小	国語	9月27日	水	教職3年目研修指導訪問
100	小野寺北小	国語	11月8日	水	
101	栃木東中	特別支援	6月7日	水	特別支援学級新任担当教員訪問

102	栃木東中	英語	6月29日	木	
103	栃木東中	理科	7月3日	月	
104	栃木東中	保健体育	10月10日	火	教職3年目研修指導訪問
105	栃木東中	社会	11月27日	月	
106	栃木東中	英語	12月12日	火	
107	栃木西中	数学	10月6日	金	
108	栃木西中	理科	10月12日	木	教職3年目研修指導訪問
109	栃木西中	道德	12月20日	水	
110	栃木南中	数学	10月5日	木	教職3年目研修指導訪問
111	栃木南中	各教科等	10月31日	火	共同訪問
112	東陽中	理科	6月20日	火	学力向上推進研究校訪問
113	東陽中	特別支援	6月23日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
114	東陽中	美術	9月15日	金	教職3年目研修指導訪問
115	東陽中	美術	11月13日	月	
116	東陽中	道德	11月14日	火	学力向上推進研究校訪問
117	東陽中	体育・英語・ 社会	12月14日	木	学力向上推進研究校訪問
118	皆川中	英語	8月7日	月	人権教育・指導案検討
119	皆川中	学級活動	8月25日	金	人権教育・指導案検討
120	皆川中	英語、学級活動	9月20日	水	人権教育・模擬授業
121	皆川中	各教科等	11月17日	金	人権教育公開研究発表会
122	皆川中	保健体育	1月23日	火	教職3年目研修指導訪問
123	吹上中	各教科等	7月3日	月	共同訪問
124	吹上中	学級活動	11月1日	水	防災教育公開研究発表会
125	吹上中	道德	11月15日	水	
126	寺尾中	国語	6月28日	水	
127	寺尾中	学校課題の講話	6月28日	水	
128	寺尾中	英語	10月5日	木	
129	大平中	理科	11月22日	水	
130	大平南中	道德	5月29日	月	
131	大平南中	道德	9月7日	木	
132	大平南中	社会、特別支援	9月11日	月	教職3年目研修指導訪問
133	藤岡第一中	英語	7月12日	水	小中一貫教育ブロック研究授業
134	藤岡第一中	国語	9月14日	木	教職3年目研修指導訪問
135	藤岡第一中	理科	9月20日	水	
136	藤岡第二中	道德	7月4日	火	
137	藤岡第二中	数学	11月20日	月	
138	都賀中	数学、英語	9月19日	火	教職3年目研修指導訪問

139	都賀中	社会	10月30日	月	
140	西方中	道徳	6月21日	水	道徳教育研究校
141	西方中	道徳	8月17日	木	指導案検討
142	西方中	道徳	11月16日	木	道徳教育公開研究発表会
143	岩舟中	特別支援	6月15日	木	
144	岩舟中	社会	9月19日	火	教職3年目研修指導訪問
145	岩舟中	各教科等	11月27日	月	共同訪問

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月25日（木）午後2時～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・口頭発表者 11件（小3件、中2件、小中合同1件、高1件、特別支援学校1件、教育研究所部会2件、その他1件）
- ・紙上発表者 8件（小5件、中2件、高1件）
- ・参加者 市内幼・保・認定こども園・小・中・高等・特別支援学校等の教職員等 259人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

特に、第2回の研修会については、平成27年度に実施した栃木市人権問題に関する教員意識調査の報告結果を受けて、主に教職10年目までの教職員を対象に、人権課題の中でも特に重要な課題である「同和問題」についての理解を深めることを研修の目的とし、開催した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月18日（木）
- ・場所 大平公民館
- ・講話 「栃木県の人権教育推進について」
- ・講師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 清水 友晶 氏
- ・グループ協議 「各校における人権教育の現状について」
- ・講師 栃木市教育委員会学校教育課課長補佐兼指導主事 梅山 好昭
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月4日（金）
- ・場所 大平隣保館
- ・講話 「同和問題の現状と課題」
- ・講師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校1～2名の教職員（主に教職10年目までの教員対象）

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手18人を各学校に派遣し、外国語を通したコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,386
小学校	2,178
合計	3,564

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 4回
- ・対象 特別支援教育コーディネーター 55人

イ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 2回
- ・対象 通級指導教室担当者 10人

ウ 学校支援員研修会

- ・実施回数 3回
- ・対象 全支援員 66人

エ 個別指導通級教室指導員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対象 個別指導通級教室指導員 4人

オ 特別支援学級等新任担当教員訪問 11校

カ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア 代表者会議 (年2回)

イ 全体研修会 (講話)

- ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計79人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区分	参加者(人)	期間(日)
幼稚園・保育園から小学校へ	23	23.5
小学校から幼稚園・保育園へ	30	30.0

エ 地域別研修会 (栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡・岩舟地域、各2回)

- ・参加者：第1回67名、第2回61名

- ・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換
- ・「すくすくシート」を用いた事例検討会

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成の充実を図るために、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催や、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	2月19日（月）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月15日（木）
中・高部会	12月1日（金）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 61人（学校復帰人数40人）

（単位：件）

来所相談	1,914
電話相談	1,341
学校訪問	81
家庭訪問	18
合計	3,354

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 120件（うち終結した件数55件、他機関への引き継いだ件数16件、引き続き対応している件数49件）

(10) 防災教育推進事業

市内全小・中学校で防災教育を推進するとともに、吹上中学校区の小・中学校を防災教育推進研究校に指定し、地震等の自然災害が発生した際に、自分の命を自分で守

り、地域の安全に貢献しようとする児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 全小・中学校における重点的取組

自然災害への対応を中心にしながら、各校の実状に応じた取組を進めた。

- ・宇都宮地方気象台提供の地震防災教育プログラムを活用した実践的な避難訓練の実施（実施校数：44校）
- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：44校）

イ 研究指定校（吹上ブロック：吹上中、吹上小、千塚小）での取組

(ア) 公開研究発表会の実施

- ・公開日 11月1日（水） 吹上中、吹上小、千塚小 学級活動6授業公開

(イ) 小中合同研修会の実施

- ・実施日 8月7日（月） 講話「学校で行うトリアージ」

(ウ) 実践的な体験活動の実践

ボランティアとしてできることを考え、共助の意識を高めるため、危機管理課と連携した避難所体験活動と炊き出し訓練を行った。

- ・吹上小 6月30日（金）
- ・吹上中 9月3日（日）

(エ) 研究協議会と研究推進委員会の開催

- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施

研究協議会（校長、教頭、教務主任、研究担当者）

実施回数3回 5月30日（火）、9月26日（火）、1月12日（金）

研究推進委員会（教務主任、研究担当者）

実施回数4回 5月30日（火）、9月4日（月）、10月11日（水）、
1月12日（金）

(オ) 実践委員会の開催

吹上中学校区の小・中学校と保護者や地域住民、関係機関及び団体等と連携・協力した取組を推進するため、小・中学校の校長、安全教育担当者、PTA代表者、自主防災組織代表者、学識経験者、消防署、警察署等による実践委員会を実施した。

実施回数2回 8月7日（月）、2月5日（月）吹上公民館

(11) 小中一貫教育推進事業

「栃木市小中一貫教育ガイドライン（平成29年3月）をもとに、本年度から市内全小中学校で実施した。

各中学校ブロックで設定した、目指す子ども像の実現のために重点目標を設定し、ブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

ア 小中一貫教育推進研究校の指定

- ・指定校 寺尾ブロック（寺尾中学校、寺尾小学校）
都賀ブロック（都賀中学校、合戦場小学校、家中小学校、赤津小学校）

- ・研究内容 ブロックならではの小中一貫教育の実施及び小中一貫教育推進のための
の学校評価の改善・充実

イ 研究推進協議会の開催

- ・寺尾ブロック 第1回 5月16日（火）、第2回 9月29日（金）
第3回 2月16日（金）
- ・都賀ブロック 第1回 4月26日（水）、第2回 5月19日（金）
第3回 9月11日（月）、第4回 2月20日（火）

ウ 栃木市小中一貫教育研修会

- ・実施日 11月24日（金）
- ・場 所 大平公民館
- ・内 容 実践発表「学校評価を生かした小中一貫教育の取組について」
小中一貫教育推進研究校
講話「学校評価を生かした小中一貫教育の推進」
講師 宇都宮大学 副学長 藤井 佐知子 氏

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	かかわりあいの中で自ら学ぶ児童の育成 ～よりよく考える力を育む学習課題の工夫～	国語科	
栃木第三小	学び合いを生かした学力の育成 ～話し合い活動の効果的な活用～	全教科	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導のあり方～	生活科 理科	
栃木第五小	「学ぶ力」を育む学習指導の工夫 ～主体的・協働的な学びをとおして～	全教科 全領域	
南小	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習指導法の研究 ～効果的な算数的活動のあり方～	算数科	
大宮南小	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～関わり合いの中で、考える力を高めるための指導法の工夫～	全教科を通じて	小規模特認校 (市指定) 学力向上推進 研究校 (市指定)
大宮北小	読む力を付ける指導法の工夫 ～国語 説明文の読み取りをとおして～	国語科	学力向上推進 研究校 (市指定)
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳・特別活動 総合的な学習の 時間	人権教育研究 校(市指定)
吹上小	自ら考え、自分たちの命を守るため、主体的に行動する児童の育成	学級活動	防災教育推進 研究指定校 (市指定)
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、主体的に活動する児童の育成 ～各教科等の言語活動を充実し、互いに学び合う活動を通して～	国語科・算数科	防災教育推進 研究指定校 (市指定)
寺尾小	一人一人が主体的に思考し、自分の考えを表現できる子どもの育成 ～「書く」「話す」「聞く」活動を取り入れた授業づくりを通して～	算数科	小中一貫教育 推進研究校 (市指定)

国府南小	互いに学び合い高め合う児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びの授業づくり を目指して～	全教科	小規模特認校 (市指定) 学力向上推進 研究校 (市指定)
国府北小	自ら考えをもち、表現できる児童の育成 ～協働的な学びの充実を目指して～	国語科	学力向上推進 研究校 (市指定)
大平東小	相手を思いやり、自ら表現することのできる 児童の育成～道徳の時間の指導法の工夫 や改善を通して～	道徳	
大平南小	主体的に考え表現できる子どもを育てる 指導法の工夫～算数 筋道立った説明を 書く力の育成～	算数科	
大平西小	よく考え、主体的に生き生きと学ぶ児童の 育成 ～基礎的・基本的な知識・理解の習得とそ の活用を図って～	国語科 算数科	
大平中央小	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び 合う授業創り	国語科・算数 科・道徳	
藤岡小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づ くりと学業指導の充実～自分の考えをし っかりと表現する力の育成（読む力・聞く 力・話す力・書く力）～	算数科 国語科等	
部屋小	自分の考えを表現できる児童の育成 ～言語活動の充実を目指して～	国語科を中心に	
赤麻小	児童の安心・自信・意欲を育む授業づくり ～学びのユニバーサルデザインを通して ～	全教科 全領域	
三鴨小	つながりのある学びの展開 ～伝え合う力を使って、日々の学びを生か せる学びへ～	全教科 全領域	
合戦場小	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～考えを広げたり深めたりする指導の工 夫～	算数科	小中一貫教育 推進研究校 (市指定)
家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育 成 ～自らの考えを表し、学び合う学習活動を めざして～	国語科	小中一貫教育 推進研究校 (市指定)

赤津小	自ら正しく読み取る力を育てるための指導の工夫 ～国語科における説明的な文章を読み取る指導を通して～	国語科	小中一貫教育推進研究校 (市指定)
西方小	9か年を見通した一貫性のある道德教育の推進 ～主体的に考え、伝え合う道德の授業の工夫～	道德	道德教育推進研究校(市指定)
真名子小	9か年を見通した一貫性のある道德教育の推進 ～主体的に考え、伝え合う道德の授業づくり	道德	小規模特認校 (市指定) 道德教育推進研究校 (市指定)
岩舟小	確かに読み取る力をはぐくむ国語科学習指導の充実 ～説明的な文章を通して(2年次)～	国語科	
静和小	確かな読みをもとに学び合う力を育む指導方法 ～考えを交流する活動を通して～	国語科	
小野寺南小	自分の考えを持ち、伝え合い、深め合う児童の育成 ～話し合う活動を通して～	国語を中心として、各教科で課題研究をしている。	
小野寺北小	生き生きと伝え合う児童の育成 ～「話すこと・聞くこと」の活動を通して～	国語科	小規模特認校 (市指定)
栃木東中	生徒に「学ぶ力」を育むための学習指導の工夫	全教科 全領域	
栃木西中	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して ～ねらいを明確にした学び合い活動をとおして～	全教科 全領域	
栃木南中	基礎・基本の習得と活用のバランスのとれた学力向上 ～家庭学習の推進と朝学習の積極的な実践を通して～	教科指導全般 (特に国語、社会、数学、理科、英語の5教科)	
東陽中	生徒の考えをつなぎ、集団で学ぶよさを生かした授業づくり ～学業指導の推進(2年次)～	全教科 全領域	学力向上推進研究校 (市指定)

皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳、特別活動、総合的な学習の時間	人権教育研究校（市指定）
吹上中	安全で安心な地域作りに貢献する意識を育てる教育活動の工夫～栃木市防災教育プログラムを活用した主体的な学びを通して～	特別活動（学級活動）	防災教育推進研究指定校（市指定）
寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫・改善～生徒の深い学びにつながる主体的、対話的な授業づくりを目指して～	全教科	小中一貫教育推進研究校（市指定）
大平中	主体的に課題（学習）に取り組み、自分の考えを相手に伝えられる生徒の育成～生徒一人ひとりの学力向上を目指して～	全教科	
大平南中	生徒が主体的に道徳性を育むための指導の工夫～道徳科 全面実施を見据えて～	道徳科	
藤岡第一中	「安心・自身・意欲」を高めるための「わかる授業」づくりと「自立した学習者」を育成するための指導の充実	全教科	
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」～自己実現に向かえる学びづくり、授業づくり～	全教科	
都賀中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫～「基礎・基本」の定着と学力向上を目指して～	国語科・数学科	小中一貫教育推進研究校（市指定）
西方中	9年間を見通した一貫性のある道徳教育の推進～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
岩舟中	学習意欲を高める授業の工夫～言語活動を取り入れた学習活動の工夫～	全教科	

*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。